



2018年12月7日
東日本旅客鉄道株式会社
八王子支社

鉄道用超電導フライホイール蓄電システムの実証試験について

JR 東日本では、地上用蓄電技術などを活用したエネルギー効率の向上をめざしており、山梨県、公益財団法人鉄道総合技術研究所と連携し、「鉄道用超電導フライホイール蓄電システム」の技術開発を推進しています。

このたび、鉄道分野における同システムの世界初の実用化をめざし、中央本線の穴山変電所にて実証試験を実施します。

1. 概要

中央本線の穴山変電所に鉄道用超電導フライホイール蓄電システムの実証試験設備を設置し、電車の回生電力を有効活用することによる省エネルギー効果、及びシステムの安定性・メンテナンス性の検証を行います。

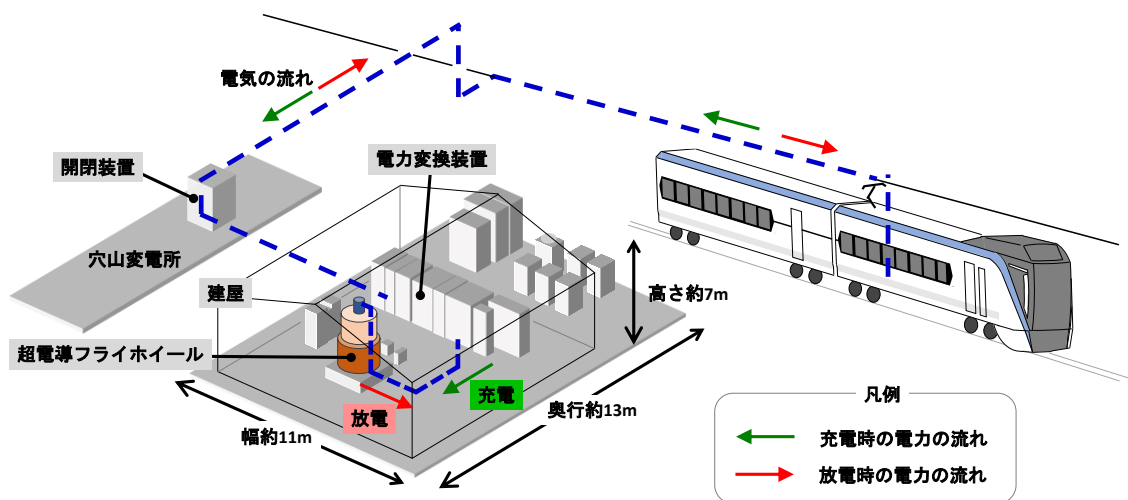
2. 実証試験設備について

(1) 試験箇所

中央本線穴山変電所（山梨県韮崎市穴山町付近）

(2) 試験予定期間

2020年以降から当面の間



実証試験設備（イメージ）